

令和4年度 山下地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

開所から1年、移行したことでの混乱はなく、散歩している住民を体操への参加やケアプラザ周知を促していくなど進んできた。その中から人材発掘に繋げられるように居場所づくりや講座を開催し、ケアプラザへ興味を引きたい。事業に関しては、山で分断されケアプラザに来れない方々もいるため、交流センターやみどり台小コミュハの場を借り開催継続していく。また、地域内にある施設と貸館やイベント共催することで繋がりをつくっていききたい。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザ、貸館利用など活用していただけるように、関係団体や地域活動団体へ周知し利用につなげていくとともに、ケアプラザで地域の方々が興味を持てる講座など実施していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	まちづくり委員会、生活支援推進委員会に参加し、地域の課題解決に向け協力していく。また、ボランティアセンターの活動へ連絡会を通し、運営や周知方法など後方支援をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャーに事例を用いて、病識への理解や利用者本人だけでなく家族も含めたアセスメントができるように支援していく。介護サービスだけでなく、社会資源として、地域にあるインフォーマルの周知。またオンラインでの開催など参加しやすい環境を提供していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	昨年度同様、8050問題など多問題家族の相談を高年齢担当だけでなく、障がいなどの関係機関との情報共有を継続して実施していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザに登録している団体だけでなく地域で活動している団体も含め、ケアプラザが持つ地域のニーズなどの情報提供することで、団体の持つ情報や課題を共有しケアプラザだけでなく、それぞれの団体が支援していけるようにつなげる場づくりをしていく。昨年度のような地域内の障害児者の事業所とのイベントを共催していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

ケアプラザ、貸館の活用に、地域活動団体や関係団体に周知を行うとともに、興味を引く自主事業や昨年同様に地域の障害事業所の活動周知イベントを開催し、地域の方々にも周知できるよう実施した。特に今年度は山下小学校からの青空体操への参加を切っ掛けに、福祉教育の場としてのケアプラザへの訪問や地域施設についての勉強会を実施。  
 利用団体への支援として、利用しやすい参加しやすい場になるよう、団体が持つ情報を収集し周知すること。改めて利用時の注意事項など時間をいただくことで関係性が強くなったと考えます。  
 地域の課題解決に向け、地域の活動団体のまちづくり委員会や生活支援推進委員会に参加し、情報提供やお互いのできることの確認や活動団体への運営など後方支援を実施。また、サロン活動している団体へも活動再開への支援を実施した。  
 8050問題などの多問題を抱えるケースについて、定例カンファへ高年齢担当以外の関係機関が参加したことで、お互いに情報共有ができ、ケースへの同行訪問など実施し、今後も協働していける場ができた。また、地域ケア会議（個別ケース）や事例検討会にケアマネジャーが参加することで、地域の見守り体制などの関わり方やインフォーマルサービスについて、お互いのできることも含め理解へとつながった。会議への参加方法も対面だけでなく、オンライン会議も並行したハイブリットで実施したことで、参加しやすい環境になりました。  
 コロナ禍で地域や関係団体の活動が鈍くなっている中、ケアプラザで開催しやすい環境を提供し、山下地区内の地域交流センターやコミュニティーハウスの場を活用して、地域の活発化へ向け参加者が不安にならないよう自主事業として、子育て世代の集える場、介護予防の体操や情報提供を実施しました。

区からのコメント

開所から2年目を迎え、引き続き、ケアプラザの機能や事業に関して、積極的な周知を行っていただき、ありがとうございました。関係機関と連携したケース検討については模範的な取組と考えています。今後はケースの抱える課題に応じて、別の関係機関と連携することも視野に入れる必要性も出てくるかと思えます。引き続き、関係機関のネットワークづくりにご尽力ください。  
 また、コロナ禍で様々な制約があるなか、工夫して自主事業や地域活動団体の支援を行っていただきました。活動団体同士の情報交換などを通して、活動再開の支援を行うなど、大きな役割を果たしていただきました。特に再開の難しかったサロンについて、再開の糸口が掴めたことは大きな一歩だったと評価しています。これもひとえに地域との信頼関係が礎にあるからかと思っています。  
 今後も、把握した地域や活動団体の課題について、解決に向け、多くの主体と連携して取り組んでいただけますよう期待しています。

# 令和4年度横浜市山下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市、区や関係団体の連絡会等での研修に参加し、各職種に必要なスキルを学ぶ。</li> <li>・公正、中立性の確保について、利用者へホームページなど使用し情報提供を行い、本人が主体となって選択できるように動く。</li> </ul>	<p>緊急時対応マニュアルとしてファイルを作成。利用者の急変時や事故への対応、災害時の対応。苦情対応や個人情報に関してのマニュアル作成。マニュアルを作成し、ファイルとして確認できるようにしている。</p> <p>法人が行う個人情報や人権などの職員研修に参加し伝達している。また行政や市社協が行っている研修へ必要に応じて参加している。</p>
実績	<p>研修内容</p> <p>9/26倫理・人権研修</p> <p>10/27接遇に関する研修</p> <p>3/28集団指導講習会</p>	<p>研修内容</p> <p>4/25運転者教育について</p> <p>4/25個人情報取り扱いについて</p> <p>5/20に災害時の対応について</p> <p>8/24感染症に関する研修</p> <p>11/18事故発生時の対応について</p> <p>3/15発災時の動き・AEDの取扱</p> <p>毎月ではないが、個人情報保護や事故防止について、区の情報をもとに実施。</p>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	緑区内の居宅介護支援事業所に対して自立支援に基づいた適切な介護予防ケアマネジメントが作成できるよう支援している。	利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営めるよう支援を行うと共に、利用者の家族が身体的・精神的負担を軽減できるようケアプランを作成します。
利用料金・実費負担		
職員体制	常勤職員3名	常勤職員1名
契約者数		36

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「山下地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,389,024	198,160	18,587,184	18,587,184	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	81,650	18,350	
横浜市による運営支援		300,000				
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	横浜市ケアプラザ物価高騰対策支援金
収入合計	18,489,024	498,160	18,987,184	18,668,834	318,350	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,405,024	0	13,405,024	10,381,806	3,023,218	
本俸	10,000,000		10,000,000	8,413,562	1,586,438	
社会保険料	2,000,000		2,000,000	1,006,874	993,126	
手当計	1,284,024		1,284,024	831,389	452,635	
健康診断費	42,000		42,000	29,019	12,981	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	70,000		70,000	92,618	△ 22,618	横浜市社会福祉協議会共済掛金
その他	9,000		9,000	8,344	656	インフルエンザ予防接種
事務費	510,000	0	510,000	905,313	△ 395,313	
旅費	1,000		1,000	6,896	△ 5,896	研修等参加時
消耗品費	245,000		245,000	83,678	161,322	コピー用紙、事務用品
会議随費			0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	100,239	△ 50,239	コピーカウンター料、名刺
通信費	50,000		50,000	162,670	△ 112,670	電話料金、携帯電話料金
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	21,120	△ 21,120	R5年度分
その他			0	0	0	
備品購入費	54,000		54,000	0	54,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	5,772	4,228	個人情報漏洩・感染症
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	5,000		5,000	2,193	2,807	研修費・物品支払い時
リース料	50,000		50,000	199,760	△ 149,760	パソコン・コピー機リース
手数料	30,000		30,000	550	29,450	ウイルスソフト更新手数料
地域協力費			0	0	0	
その他	10,000		10,000	322,435	△ 312,435	
事業費	600,000	0	600,000	165,368	434,632	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	165,368	△ 65,368	
その他	500,000		500,000	0	500,000	
ICT整備費（追加）	0	0	0	193,160	△ 193,160	
ICT整備費（追加）			0	193,160	△ 193,160	
サニタリーボックス（追加）	0	0	0	2,285	△ 2,285	
サニタリーボックス			0	2,285	△ 2,285	
管理費	3,500,000	0	3,500,000	2,922,144	577,856	
光熱水費	1,000,000		1,000,000	1,115,493	△ 115,493	
清掃費	1,270,478		1,270,478	1,278,299	△ 7,821	
機械整備費	208,560		208,560	208,560	0	
設備保全費	319,792	0	319,792	319,792	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	69,520		69,520	69,520	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	59,092		59,092	59,092	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	191,180		191,180	191,180	0	
共益費			0	0	0	
その他	701,170		701,170	0	701,170	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算・指定額
公租公課		0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	ICT整備・サニタリーボックス
支出合計	18,489,024	0	18,489,024	14,570,076	3,918,948	
差引	0	498,160	498,160	4,098,758	△ 3,600,598	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	81,650	18,350	
自主事業費 支出	100,000	0	100,000	165,368	△ 65,368	
自主事業 収支	0	0	0	△ 83,718	83,718	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 21,120	21,120	

※各大大目内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「山下地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,471,938		24,471,938	24,471,938	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	4,600,000		4,600,000	4,600,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	30,000	0	30,000	450,000	△ 420,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	30,000		30,000	450,000	△ 420,000	
その他			0		0	
その他			0		0	車両事故保険金
収入合計	29,255,938	0	29,255,938	29,675,938	△ 420,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,961,938	0	25,961,938	24,660,913	1,301,025	
本俸	25,961,938		25,961,938	19,609,807	6,352,131	
社会保険料			0	1,957,941	△ 1,957,941	
手当計			0	2,903,326	△ 2,903,326	
健康診断費			0	32,706	△ 32,706	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	132,102	△ 132,102	
その他			0	25,031	△ 25,031	
事務費	732,880	0	732,880	1,584,580	△ 851,700	
旅費	2,000		2,000	13,978	△ 11,978	研修等参加時
消耗品費	391,880		391,880	96,549	295,331	コピー用紙、事務用品
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	118,006	△ 68,006	コピーカウンター料、名刺
通信費	50,000		50,000	200,404	△ 150,404	電話料金、携帯電話料金
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	5,772	4,228	個人情報漏洩・感染症
職員等研修費	60,000		60,000	40,700	19,300	
振込手数料	10,000		10,000	13,654	△ 3,654	研修費・物品支払い時
リース料	50,000		50,000	485,286	△ 435,286	パソコン・コピー機リース
手数料	5,000		5,000	550	4,450	ウイルスソフト更新手数料
地域協力費			0	0	0	
その他	104,000		104,000	609,681	△ 505,681	収支提案書加算額
事業費	1,184,000	0	1,184,000	427,604	756,396	
協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	146,135	7,865	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000	50,469	249,531	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
その他	100,000		100,000	0	100,000	
管理費	1,200,000	0	1,200,000	776,772	423,228	
光熱水費	265,515		265,515	296,523	△ 31,008	
清掃費	337,722		337,722	339,801	△ 2,079	
機械警備費	55,440		55,440	55,440	0	
設備保全費	85,008	0	85,008	85,008	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	18,480		18,480	18,480	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守	15,708		15,708	15,708	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	50,820		50,820	50,820	0	
共益費			0	0	0	
その他	456,315		456,315		456,315	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0		0	車両購入(事故保険金充当)
支出合計	29,204,818	0	29,204,818	27,449,869	1,754,949	
差引	51,120	0	51,120	2,226,069	△ 2,174,949	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	454,000	0	454,000	196,604	257,396	
自主事業 収支	△ 454,000	0	△ 454,000	△ 196,604	△ 257,396	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	30,000	0	30,000	450,000	△ 420,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	30,000	0	30,000	450,000	△ 420,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 山下地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,244	5,648	-120	4,095	4,563	-468	7,500	6,091	1,409			0			0
	その他	0	60	-60	0	0	0	700	118	582	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	受託収入			0			0	700	58	642			0			0
	横浜市高齢者施設等物価 高騰対策支援事業		60	-60			0		60	-60			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
		<b>収入合計(A)</b>	5,244	5,708	-464	4,095	4,563	-468	8,200	6,209	1,991	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	7,400	6,190	1,210			0			0
	事務費	50	10	40	50	9	41	100	1,126	-1,026			0			0
	事業費			0			0	100	184	-84			0			0
	管理費			0			0		0	0			0			0
	その他			-1,245	970	3,015	-2,045	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,500	3,745	-1,245	970	3,015	-2,045			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	50	10	-1,205	1,020	3,024	-2,004	7,600	7,500	100	0	0	0	0	0	0
	<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>5,194</b>	<b>5,698</b>	<b>741</b>	<b>3,075</b>	<b>1,539</b>	<b>1,536</b>	<b>600</b>	<b>-1,291</b>	<b>1,891</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	健康体操	令和1年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者の介護予防を目的にロコモや認知症予防を目的とする	5:地域	1	第2,4木曜日午前10～11:30 場所:山下みどり台小学校コミュニティハウス 体操や脳トレなど行う。介護情報の情報提供もする。実施期間:コロナ禍であるため、様子見ている。誰でも参加できることをモットーとする	11	121
2	頭と身体をしよう	平成21年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	介護予防を目的に高齢者が自立した生活を送るため、フレイル予防を行う。介護予防等の講習を行い、日々の生活の中で振り返り、自宅介護予防行動が取れる	5:地域	1	開催日:第4火曜日午前9～11時 場所:山下地域交流センター 介護予防の講習等を行う。(介護予防体操・コグニサイズ等を行う) 誰でも参加できることをモットーとする	13	173
3	配布版「毎日、体操・脳トレしよう!」	令和2年5月	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍となり、閉じこもる高齢者も多くなったため、一人でも毎日、介護予防を取り組み、身体能力の低下を予防し、転倒等の軽微な事故を予防する。また、毎月配布することで人と人のつながりを作っていく	5:地域	1	毎月、対象者に資料(脳トレ運動カレンダー・運動・口腔ケア・脳トレプリント等)を配布	12	173
4	のびのび体操	令和3年6月	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	R3、4ケアプラザの開所に伴い、ケアプラザに近い住民(自宅から比較的近く)への介護予防実施し、介護予防行動がとれるよう支援する	5:地域	1	日時:1・3、2、4木曜日 午後1～15 場所:山下地域ケアプラザ 介護予防体操を行う。(2グループ)	35	656
5	GOGO脳活	令和3年11月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防:ケアプラザまで歩いてきて行うことで、閉じこもり防止、脳トレプリントw pすることで脳の活性化を図る。	5:地域	1	認知症の知識を取得し、近隣の見守りができることを目的に「GOGO脳活」を毎月開催第2金曜日9:30～11:00	10	98
6	イルカの会	令和4年5月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	認知症を理解して、認知症キャラバンメイトを増やす。地域で認知症の理解、啓発ができる人材を作る。	5:地域	7	認知症の勉強会。奇数月に1回開催。毎回認知症の型別に勉強をしている。11月は専門医との座談会をする。	8	77
7	ふーふーとん美味	令和4年5月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	調理をし、おしゃべりすることでコミュニケーションを図る。	5:地域	7	当番制にして当日のリーダーを決め、買い物、調理など新しい仲間を作る。 毎月第4金曜日10:00～13:00	10	89
8	シニア向けスマホ講座	令和3年6月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	LINEを利用して身近な人と繋がる。必要な情報を得ることができる。	1:高齢者	5	基本操作を覚える。わからないことを解消する。 不定期に開催	5	62
9	理学療法士が教える足と靴の関係	令和3年12月	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	自分の足のサイズを知り、自分に合った靴の選び方を教えてもらい、歩くことを楽しむ。	5:地域	1,7	足の測定、靴の選び方、靴の履き方を教えてもらう。 不定期に開催	1	11
10	山っばれ塾	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	令和2年度開催緑区エンディングノートを利用した講座OBグループ。エンディングノートに関する知識や情報などをアップデートしながら自分らしい終活に取り組んでいく。	1:高齢者	7	終活に関する情報や知識をグループで確認しながら、エンディングノート作成をしていく。	7	63
11	おとこの遺言研究会	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	男性に特化した終活講座として、相続などの講座を取り組みながら、自筆遺言作成を目標とする。	1:高齢者	5,7	遺言に関する知識を講座で勉強しながら、自筆遺言作成を目指す。	9	87
12	青空体操ひろば	令和3年5月～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	体操を通して住民同士のつながりを作る	5:地域	1, 2, 3, 4	毎週火曜日から土曜日 9:30～ 健康チェックも気軽にできるように、血圧計と握力計の記録を記入できるラジオ体操カードを配布している	230	1,825
13	ピョピョひろば	令和3年10月～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代への居場所作り情報交換ができるばとして活用する 七夕、ハロウィン、クリスマスイベントを行い育児の疲れが取れるような取組	3:養育者及び乳幼児	2, 4	毎月第2、4木曜日 10:00～11:45 第2木曜日は、自由にひろばとして遊んでいただき最後に読み語りをして締めくくる 第4木曜日は、こどもの成長記録としてアルバム作成も自由参加ができるひろばと	20	408
14	歴史謎解き講座	令和4年5月～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	歴史講座と同じ趣味を持つ住民同士で新しいつながりを作る。	5:地域	1, 2	奇数月の第3水曜日 13:30～15:00 現在NHKで放映されている人気番組の「鎌倉殿の13人」ネタから謎を解く講座	6	69
15	楽笑アップ体操	令和4年5月～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	免疫力・筋力アップを目指し地域の活性化につなげる	5:地域	1,7	毎月第2、4火曜日 13:30～14:30 免疫力・筋力アップが出来るようなゆったりした体操	20	163
16	子育てボランティア養成講座	令和4年5月～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で子育て世代へのボランティアさんを増やすために、ボランティアをする上でのポイントや0歳向け1歳向けの本の選び方、手遊び歌などを講義してすぐに実施できるようにした	5:地域		4回コースで行った。 5/27 絵本読み語りの基本技術取得 6/3 絵本読み語りの基本技術と実践 6/10 手遊び歌 6/17、6/21、6/22 子育て拠点見学会	3	20

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	ピヨピヨセタコンサート	令和4年7月	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	北八朔公園愛護会、インマヌエル教会の協力によりセタコンサートを実施。子育て世代への居場所作り、情報発信、相談支援を目的として行う	3：養育者及び乳幼児	1,2,5	子育て世代への情報共有の場として前半は自由に遊んでもらう。後半は癒しの場としてハンドベルとハーブの演奏会。演奏会後は、ハンドベルを触ってならしてみよう会と相談支援。	1	30
18	こども工作教室	令和4年7/29, 8/5	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	北八朔公園愛護会と協力し、北八朔公園で伐採した竹を使った工作をすることで地域の方々へ北八朔愛護会の周知と担い手の発掘をする目的	4：子ども・青少年	2,3,5	7/29 低学年：竹ホックリとギーホルダー 応募人数が増えたので午前と午後に分けて行った 8/5 高学年：水鉄砲とトントンきつつき 愛護会からは今後北八朔公園での活動	3	96
19	親子工作教室	令和4年8/3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	おもしろ科学たんけん工房の方々に来ていただき、いろいろな発想がある楽しみを親子で見つけられ今後の生活の中での発見を親子で楽しんでもらう目的	4：子ども・青少年	2,3,5	・牛乳パックを使って簡単に作れる万華鏡作り ・くるくるリング	2	52
20	ピヨピヨひろば夏祭り	令和4年8/17	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	夏祭りの経験があまりない未就学児向け 夏休みのイベントがコロナ禍でキャンセルされる中、少しでも楽しめるイベントを地域の皆様に体験してもらうと共にケアプラザの周知を目的	4：子ども・青少年	2,3	飲食が出来ないため、屋台での食べ物はすべて手作りの工作。魚釣り、的当て、水ヨーヨーなどで親子でケアプラザ内で楽しむイベント	1	49
21	歴史謎解き講座 特別編	令和4年9月～12月	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民に日本文学を楽しんでもらいながら、新たな仲間づくりと新たな担い手発掘を目的	5：地域	1, 2	5月から行っている歴史謎解き講座「鎌倉殿が殺した13人」シリーズが好評につき、9月より特別編として「鎌倉殿の13人誰が一番悪なのか」シリーズで開講	6	49
22	古典文学 伊勢物語	令和4年9月～6回コース	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	古典文学は作品によって、男性も興味を持って参加される。また年齢関係なくお好きな方が集まるので長く学び合う仲間づくりを行う。また地域活動へ参加する仕組みの啓発を行い、人材の育成を行う。	5：地域	1, 2	伊勢物語 在原業平が主人公とされるショートストーリー集。	6	47
23	山下つながるアート展覧会	令和4年度4年11月15日～30日まで	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・アート展覧会を通して、ケアプラザの周知 ・障がい児者への居場所作り ・障がい児者と地域住民が身近な存在となるような働きかけ ・世に助け合いが出来るきっかけ作り	2：障害児・者	1,3,4,5	ケアプラザ周辺の障がい児者施設の作品を展示し作業している姿を実際に見ていただけるようにし住民へ障がい児者施設への取り組み方法など目で見ても分かるようにした。展覧会は11/15～11/30の15日間行った。	15	380
24	ポッチャ大会	令和4年11月18日	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	アート展覧会中に小学校が近隣施設となっておりお互いが助け合える取組をしたいとのことでポッチャ大会を開催。	2：障害児・者	4	山下小学校6年2組とみどり福祉ホームにじいろがつながり、交流を持つことで助け合いの心を育めるような取組としてポッチャ大会と車いすサッカーを行った。	1	48
25	山下小学校5,6年生向け福祉教育	令和4年12月6日、12月9日	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	高齢者や障害を持った方々の気持ちに寄り添える心を育む教育に協力する。近隣の施設を理解し、お互いが助け合いの心を育む取組	4：子ども・青少年	1,3,5,6,2	山下地区にある福祉施設の説明と高齢者疑似体験を行った。	2	160
26	マジックショー&落語	令和4年11月16日	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・この講座を通して、世代を超えた顔の見える関係づくり ・山下つながるアート展覧会につなげ、障害者事業所と地域住民がつながる関係づくり	5：地域	1,2,3,6,7	若い世代にはマジックショーを、高齢者には落語を楽しんでもらえるように構成 マジックショーと落語の間には30分のトイレ休憩を入れアート展覧会がゆつくり見れるような工夫をしている。	1	13
27	三味線コンサート	令和4年11月22日	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	山下つながるアート展覧会で障害者事業所のブース開設日に合わせて三味線コンサートを行いコンサート終了後に地域住民と障害者事業所がつながれるようにする。	5：地域	1,2,3,6,7	地域の方に三味線を楽しんでもらい、地域の障害施設に興味を持ち助け合いのまちづくりにつながってほしい	1	25